

埼玉150周年へ向けて東京駅から埼玉の魅力を発信

## 「埼玉県全63市町村キーマン展」開催

埼玉県全63市町村から1人ずつ選定した地域活性化に貢献する  
「キーマン」63人を東京駅にて一堂に紹介

JR東日本グループの株式会社鉄道会館(東京都千代田区 / 代表取締役社長 平野 邦彦)は、官民連携で構成する「地域愛を育む推進協議会」(事務局・熊谷市 / 会長 加賀崎勝弘)、およびJR東日本高崎支社と連携し、12月15日(火)～20日(日)の期間、東京駅エキナカ商業施設「グランスタ東京」内のイベントスペース「スクエア ゼロ」にて、「埼玉県全63市町村キーマン展」を開催します。本イベントでは、埼玉県の「今とこれから」をテーマに、埼玉県内の地域活性化に取り組み、活躍する人“キーマン”(※)63人のそれぞれの活動を、63台の展示や63本のドキュメンタリームービーの発表等により紹介します。開催を通して、SDGs時代のこれからの暮らしを見直すきっかけとなったコロナ禍の中、埼玉県を俯瞰することで、日本の「今とこれから」を考えるきっかけとなる展示を行うとともに、埼玉県が2021年で廃藩置県(1871年)により誕生して150周年となることに向けた埼玉県の魅力発信を行います。(※埼玉県で活躍し地域活性化に貢献する人を「キーマン」として地域愛を育む推進協議会にて選出)

開催初日となる12月15日(火)15:30からはオープニングセレモニーを実施し、関係者が埼玉県の魅力を発信する他、大野元裕埼玉県知事からお寄せいただいたビデオレターを会場にて放映いたします。

### ■実施内容

- ① 埼玉県内全63市町村のキーマン展示:  
キーマン自身がそれぞれの活動を表現する展示、キーマンを紹介する63本のドキュメンタリー映像の発表、キーマン63人についてまとめた書籍の販売。
- ② トークショー: キーマンや埼玉県にまつわるトークを対談・講義形式にて実施。
- ③ マルシェ&ワークショップ: キーマンにまつわるマルシェやワークショップの開催。  
(同時開催)「ささやかで、ちいさな熊谷圏オーガニックフェス2020」(音楽ライブ)



(過去開催の様子)

### 【「埼玉県全63市町村キーマン展」開催概要】

【日程】 2020年12月15日(火)～20日(日) 11:00-20:00

【会場】 「スクエア ゼロ」(東京都千代田区丸の内1-9-1 JR東京駅構内「グランスタ東京」内 地下1階 ※改札内)

【主催】 地域愛を育む推進協議会

(協議会構成員: 埼玉県/熊谷市/(一社)埼玉県物産観光協会/(一社)熊谷市観光協会/(株)イーピービズ/クラリスファーム/(有)PUBLIC DINER)

【共催】 株式会社 鉄道会館

【協力】 東日本旅客鉄道株式会社 高崎支社/熊谷圏オーガニックフェス実行委員会/  
D&DEPARTMENT SAITAMA by PUBLIC DINER

【特別協賛】 埼玉縣信用金庫

【事務局】 地域愛を育む推進協議会 事務局(埼玉県熊谷市手島215 THE PUBLIC内)

当リリースは12月10日時点の情報です。商品名、価格・内容は変更となる可能性があります。

## ■「埼玉県全63市町村キーマン展」とは

「埼玉県全63市町村キーマン展」は、「ラグビーワールドカップ2019」をきっかけとして、埼玉県内各地域間の有機的な繋がりを生むために開催されたイベント「熊谷圏オーガニックフェス2018」内の企画として誕生しました。主催者である「地域愛を育む推進協議会」が約2年間をかけて埼玉県内を取材し、独自の選考基準に則り、埼玉県内で活躍し地域活性化に貢献する人を“キーマン”として、埼玉県全63市町村から1人ずつ選定し、紹介しました。2回目となる今回は、数多くの鉄道路線の起点(ゼロキロポイント)である東京駅から、日本全国、そして世界へ、47都道府県各地域の魅力を発信し、新しい発見が生まれる場所となることを目指したイベントスペース「スクエア ゼロ」にて開催します。SDGs時代のこれからの暮らしを見直すきっかけとなったコロナ禍の中、埼玉県を俯瞰し、東京駅「スクエア ゼロ」から発信することで、日本の「今とこれから」を考えるきっかけとなるイベントを目指します。

## ■開催初日には関係者によるオープニングセレモニーを開催

開催初日となる12月15日(火)にはオープニングセレモニーを開催し、主催者が本イベントに込めた想いを述べるとともに、関係者から2021年で誕生から150周年となる埼玉県の魅力をご紹介します。また本イベントの開催にあたり大野元裕埼玉県知事よりお寄せいただいたビデオメッセージを放映いたします。

(日時)12月15日(火)15:30~16:00

(会場)「スクエア ゼロ」

(内容)主催者、関係者挨拶・大野元裕埼玉県知事 ビデオメッセージ放映・フォトセッション

(登壇予定者)

地域愛を育む推進協議会 会長 加賀崎勝弘

埼玉県物産観光協会 会長 松本邦義

株式会社鉄道会館 代表取締役社長 平野邦彦

熊谷市観光協会 専務理事兼事務局長 金子克彦

埼玉縣信用金庫 地域創生部 部長 齋藤邦裕

東日本旅客鉄道株式会社 高崎支社 営業部 事業課 課長 篠原 慎太郎

埼玉県キーマン 代表者

## ■最高の熟成具合に仕上げた希少な埼玉県産「神川バナナ」を新幹線で高速輸送

本イベントの開催を記念し、JR東日本 高崎支社で初の取り組みとして、新幹線を活用した地産品の高速輸送を実施します。埼玉県内「カネザワフルーツリゾート」(埼玉県児玉郡神川町)にて輸送日当日に最高の熟成具合となるように育てた、皮ごと食べられる希少な国産バナナ「神川バナナ」を東京駅に輸送、販売します。

- ・実施日:12月16日(水)、20日(日)
- ・実施列車:たにがわ402号(本庄早稲田7:47着・7:51発/東京駅8:40着)
- ・実施区間:本庄早稲田駅~東京駅
- ・輸送商品:神川バナナ



(新幹線で輸送する様子)

神川バナナは昭和初期、バナナが高級品として扱われていた頃に流通していたグロスミシェルという品種です。1960年代に全滅に近い状態になりましたが、タイで奇跡的に生き残り現在に至ります。ねっとりとした食感と、しっかりとした甘み、芳醇な香りが感じられ、一般的にスーパーマーケット等で売られている品種(キャベンディッシュ)と大きく異なる味わいが特徴です。カネザワフルーツリゾートの「神川バナナ」は農薬を使わず神流川の清流で丹精込めて育てた木成りの国産完熟バナナ。自然農法で栽培から収穫、追熟まで一本一本丁寧に育て皮までまるごと食べることができます。



「神川バナナ」  
(税込価格:1本1,000円)